

2010年4月26日

日中コラボレーション京劇

「孫悟空 vs 孫悟空」

企画書

新潮劇院

<企画の目的>

在日京劇団「新潮劇院」は、北京京劇院で活躍した「張春祥」を中心に、中国伝統芸能「京劇」を日本の方に知っていただくため、数多くの公演やワークショップを行っております。

今回は中国国家京劇院に所属する唯一の外国人（日本人）俳優「石山雄太」氏を迎え、在日の京劇団と、中国で活躍する日本人京劇俳優との共演となります。さらに、世界を舞台に活躍する舞踏劇団「大駱駝鑑」他、日本人の俳優・アーティストを多数迎え、多ジャンルが参加した、スケールの大きい日中芸能のコラボレーション公演を行います。演目は日本でも有名な「西遊記」の古典京劇をベースとした新作となります。

また、上演前には日本語による初心者向けの京劇レクチャーがあり、初めて観劇する方でも安心してご覧いただくことができるとともに、中国伝統芸能に関する教養を身につけることができます。

小学生の頃に見た「孫悟空」から、中国国家京劇院に所属するに至った石山雄太氏の活躍を、ぜひ日本の皆さまに見届けていただければと思います。特に若い世代の方々に観劇いただきたく、価格設定を抑えておりますので、ぜひご来場いただき、第二の石山雄太として、日中友好の橋渡しになっていただければ幸いです。また、このコラボレーション活動を成功させ、今後も継続的に行うことで、日中芸術の発展・交流、また、日中両国の更なる友好に向けて一助になることができればと思います。

<あらすじ>

三蔵法師一行がまもなく天竺に辿り着こうという頃。妖怪「六耳猿」が一行の前に現れます。孫悟空そっくりに化けた「六耳猿」は、姿も技の実力も本物の孫悟空と全く同じで見分けがつかせません。困った一行は天界の神々に真偽を確かめてもらおうとしましたが、神々でもどちらが偽物かわからず、果てはお釈迦様の元まで赴くことになるのでした。

※出演者：50名 楽団：5名 スタッフ10名

<主な出演者のプロフィール>

■石山雄太（いしやま ゆうた）

東京都出身で中国や日本で活動する京劇界初の日本人（外国人）俳優。

小学生のとき、京劇の来日公演で孫悟空を見て以来京劇に魅了され、中国戯曲学院に留学。卒業後、京劇界初の外国人の京劇俳優として中国文化部直属の中国国家京劇院に所属。

[略歴]

1993年 中国戯曲学院入学

2001年 中国戯曲学院大学卒業

2001年 京劇界初の外国人の京劇俳優として中国文化部直属の中国国家京劇院に所属。中国国内外の京劇公演に出演する。

2006年 中国京劇院『三国志』～諸葛孔明～の日本公演に出演

2008年 北京京劇院訪日公演で、「西遊記～無底洞」主演・孫悟空を務める



■中川晃教（なかがわ あきのり）

1982年11月5日生まれ 仙台出身

シンガーソングライター／俳優

ヴォイスオブジャパン所属

[略歴]

2001年 「I Will Get Your Kiss」でデビュー。

第34回 日本有線大賞 新人賞受賞。

2002年 ミュージカル「モーツァルト！」の主演を務め、

第57回文化庁芸術祭、賞演劇部門新人賞、

第10回読売演劇大賞優秀男優賞、杉村春子賞受賞。

以後、音楽活動と並行して数々のミュージカルに主演。

2007年 蜷川幸雄演出「エレンディア」主演、など



■ジェームス小野田

1959年11月8日生まれ。神奈川県出身。

バンド「米米CLUB」の中心メンバーの一人として芸能活動を行う傍ら、ミュージカル、俳優、声優としても活動している。

[略歴]

1985年 「米米CLUB」ソニーレコードより

「シャリシャリズム」シングル

「I CAN BE」にてデビュー。

1994年 ミュージカル「キング・オブ・ラデツシュ」

布施 明と共演

2002年 創作京劇「孫悟空 VS 白骨精」出演。



■大駱駝艦

1972年、「磨赤兒（まるあかじ）」を中心に結成。その様式を天賦典式（この世に生まれ入ったことこそ、大いなる才能とする。）と名付け、常に忘れられた[身振り・手振り]を採集・構築し、すでに60余りの作品を上演。海外公演は、82年 フランス・アメリカ を皮切りに10カ国30都市に於いて公演し、BUTOHを広く世界に浸透させた。



<主なスタッフ>

■舞台美術 堀尾幸男



「NODAMAP」や「劇団☆新感線」などの舞台を手掛ける日本を代表する舞台美術家。伊藤熹朔賞受賞（1991）、読売演劇大賞最優秀スタッフ賞（1996・1999）、第34回紀伊國屋演劇賞個人賞受賞（2000）、第7回朝日舞台芸術賞（2008）など、受賞歴は多数。

■照明 堀尾幸男



1950年埼玉県川越市生まれ。1977年日本照明家協会会員、1988年シアタークリエイション設立、2008年LDC-J（ライティング・デザイナーズ・クラブ・オブ・ジャパン）設立に参加。1998年（社）日本照明家協会賞 奨励賞 受賞、2005年 同 大賞・文部科学大臣賞 受賞。演劇、オペラ、ダンスなどの照明デザイン、また劇場照明のアドバイザーとして「世田谷パブリックシアター」、「座・高円寺」の開館にも関わる

<事業の実施予定>

平成22年5月29日 関内ホール（神奈川県横浜市） 1公演

平成22年6月5日 なかのzero 小ホール（東京都中野区） 1公演

<後援など>

共催：中野区飲茶会（なかのzero公演）

助成：私的録音補償金管理協会 sarah、独立行政法人 日本芸術文化振興会

後援：中国大使館 文化部、横浜市APEC・創造都市事業本部、中野区

公益財団法人 横浜市芸術文化振興財団、中野区国際交流協会、

神奈川新聞社、TVK、シティテレビ中野（中野JCN）、週刊東京社

■連絡先

【新潮劇院】〒157-0072 東京都世田谷区祖師谷5-37-18

Tel/Fax：03-3484-6248 <http://www.shincho.com/>

担当：梅木（携帯）080-3486-3352（E-Mail）ume@shincho.com